

区民と区長のタウンミーティング

開催日:令和5年5月31日(水)18時~19時

参加者:中野区内のセブンイレブンで働く外国籍スタッフ

明治大学国際日本学部山脇ゼミナール生

テーマ:つながる はじまる なかの ~誰もが居心地の良い地域を目指して~

●主な意見一覧

地域との関わりについての意見

地域の人と関わる機会が少ない。国籍を問わずに参加しやすいイベントやお祭りをもっと実施してもらえると、文化交流やコミュニティ作りのきっかけができると思う。

自分たちはSNSを活用し、好きなものを通じて、様々な人たちとつながるきっかけを作っている。行政からの情報発信も、積極的にSNSを使って発信してもらえると、自分たちも情報を得やすくなると思う。

言語に関する意見

日本語をもっと勉強したいと思うが、学ぶことができる場所や機会が少ない。

日本語を学んでいても、行政文書の漢字はどうしても読むのが難しい。イラストを活用したり、漢字にルビをふるなど、読みやすくなるような配慮をしてほしい。

「相談窓口」があっても、言葉が通じるか不安なところがある。また、知らない人に相談をするのは、抵抗がある。

ごみの出し方が細かく、分かりづらいと感じる。ルールをもっと分かりやすく示してほしい。